

令和6年度

# 委員会だより

NO. 2

## 子育て委員会編

北海道PTA連合会

委員会は、道P連の基本方針・基本目標を受けた重点目標にある、研修活動の充実を図る上で中心となるものです。

子育て委員会は、しつけ、食育、健康等、子育てにかかわる日常実践の交流、研修会の企画・運営、子育てに関する情報の収集・発信等に関することについて年3回の会議を持って調査・研究活動を進めています。

### 【今年度の研究テーマ】

豊かな心をもった子どもを育てる親のあり方

### 【今年度の研究内容】

- (1) 子育て委員会の活性化と組織の充実のあり方
- (2) 「生きる力」を育てる家庭教育のあり方
- (3) 子育て委員会発の話題提供源としての広報活動
- (4) 令和7年度提言に向けた取組の準備

◇令和6年10月12日（土）に、第2回子育て委員会が開催されました。

その主な内容をお知らせします。

◎令和7年度宗谷管内・稚内大会の提言について

\*夏休み前に、市町村P連、単Pあてに「家庭教育」についてのアンケートを行った。

～よい実践がたくさんあった。

～アンケートの中から、子育て委員会の研究テーマや家庭教育という視点から正副委員長のほうで絞らせてもらった。

\*絞られたアンケートについて

・SNSやゲームへの取組でなかなか発信しにくい親もいる中で大々的にかかわっていった解決をはかるような取組はいい。

・デリケートな悩みに対して親の目線と子どもの目線の両方から学べる取組がいい。

・中学校でも朝活+30のような取組は面白い。

・繋がりを広げていけるPTAの活動がいい。

・単Pでこれはできるかもという情報があるといい。

◎各地区の状況や活動の交流

- ・ P T Aの活動があまり周知されていない～解決方法として、スルーされないようなプリントづくりをした。～そのことにより企画への参加人数も増えた。
- ・ 校区内のゴミ拾い活動の際、かわいいゴミ袋を全員に配付して取り組む意欲を喚起した。
- ・ 子どもたちが見守り隊の人と認識できるようバンダナを活用。
- ・ コロナ前にできていたことでやれそうなことは復活させていきたい。
- ・ 学校と保護者に地域も結びついてともに子どもをどう育てていくのか話し合う。
- ・ 人口減のなかで新しい形をつくっていったり、語り継いでいったりすることがある。
- ・ パワーオブスマイル。～育てる親が笑顔じゃないと子どもが笑顔になれないよね。～父親も参加できるものもというアンケートの回答あり。男性を除外というわけではない。
- ・ C A Pの活動。～委員会からの推薦。～人権について子どもも親も学習する。
- ・ 参集型の研修もいいけど内容によってはリモート形式もいいのでは。
- ・ 地区Pの母親研修会で、保護者が役に立って実践できると感じることは続いていく。
- ・ 食育について。～そこから健康増進や親子の関係性など。
- ・ 性教育について。～自分は大切な存在。自分を守る術。

◎研修会で取り上げてほしい（やってみたい）こと

- ・ 旭川市でやっているものはみんなやってみたい。
- ・ 参加者に幸せを提供できるもの。
- ・ 親自身が輝けるもの。



☆次回の委員会は、12月7日（土）、13：00～です。

北海道P T A連合会事務局

〒060-0001 札幌市中央区北1条西3丁目 時計台通ビル6階

TEL (011)251-6937 FAX (011)210-0929

Eメールアドレス [info@hokkaido-pta.jp](mailto:info@hokkaido-pta.jp)